

佐々木リョウ -バリアじゃんライブ 2024-



3月16日(土)、シンガーソングライターの佐々木リョウさんを迎えて、「バリアじゃんライブ2024」(油木協働支援センター文化イベント部主催)を開催しました。

全国ツアー中に体調を崩され、喉の具合が万全ではなかったということですが、ライブ中は軽妙なトークと心のこもった歌で会場は温かい雰囲気になりました。

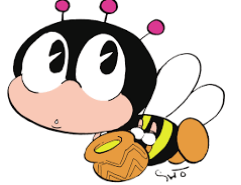
佐々木リョウさんは、2月11日(日)には神石高原町を訪れて会場を下見されるなど、今回のような小さな会場の手作りコンサートも大切にされている気持ちが伝わってきました。

ゆきの灯り

第87号

令和6年4月発行
油木協働支援センター
TEL 82-0701
FAX 82-2228

生涯学習マスコット: マナビイ



『子ども読書の日』
4/23

感動する本との出会い
を大切にしましょう!



コンサート終了後には「にしかわ化石館」を訪問され、中西正一化石魅力化プロジェクトリーダーから西川功氏の功績や展示物の説明を聞き、ひとつひとつに大きく頷きながら館内を見て回られました。大きな関心を持たれたようでした。(ラジオやライブでのPRを期待しています。)



にしかわ化石館
開館: 月・水・金(11:00~19:00)
祝日/祭日は閉館 入場: 無料



シルトピアカレッジ図書館事業情報

(会場: 図書館展示室)
福本ヒテトークショー 「ワクワク美術」
4月29日(月祝) 3回開催各30分
①11:00 ②14:00 ③16:00
定員: 特になし 入場: 無料
同時開催 福本ヒテ美術展 (4/28~5/10)

東元理恵講演会 「狩猟女子山里で生きる」
5月19日(日) 14:00~
定員: 30名 入場: 無料

お問い合わせ—
シルトピアカレッジ図書館 ☎: 82-2002

令和5年度最後の「ゆきキッズ」が開催されました。
■お茶教室⑥(3月2日)
小田緑先生と神石高原町女性会油木支部の皆さんの指導で、「お雛様茶会」を開きました。「雛祭り」の由来を学びながら、所作やマナーを体験することができました。



3月のゆきキッズ

「味噌」は梅雨と夏を越さないで発酵できないそうです。初夏に「天地返し」という作業を行い、今回作った「味噌」は10月中旬以降に食べられるそうです。秋が楽しみです。

「味噌」は梅雨と夏を越さないで発酵できないそうです。初夏に「天地返し」という作業を行い、今回作った「味噌」は10月中旬以降に食べられるそうです。秋が楽しみです。



令和6年版

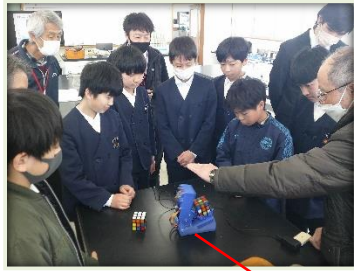
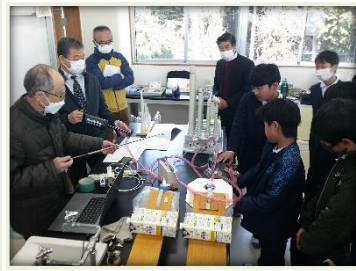
秘伝 神龍味噌

3月15日(金)、神龍味噌杜氏の門田茜先生の指導で、「味噌作り」を行いました。

作業を進めながら、「味噌」の作り方や保存法のノウハウを聞き、また、参加者同士の会話も弾み、楽しく活動ができました。



玉乗り
ロボット
2号機



—6年生担任の山本先生からお手紙をいただきました—

6年生の「なるほどだ！ワールド：おもちゃが動く謎を解け！」では、とても貴重な経験をありがとうございました。子どもたちは、普段目にする事のない機械等に興味津々でした。私自身も目にする事のない機械を見て、創造することの大切さや面白さを改めて実感することができました。

特に子どもたちは、ルービックキューブを揃える機械に夢中になったようで、自分で作ってみたいなどたくさん発言していました。本当にありがとうございました。

令和6年3月26日 油木小学校6年生担任 山本



これがルービックキューブ揃え機
(3Dプリンターで作製！)

3月13日(水)、油木小学校理科室を会場に「学社連携・融合」事業として6年生理科の出前講座を開催しました。(主催：油木協働支援センター)

これは、小学校時に学習する「エネルギーの仕組み」について本物体験を通じて学び、小学校理科学習のまとめを目的とした企画で、講師の橋本堅之さん(豊松出身・福山市在住)が自作の「動くおもちゃ」を使って、藤井真一さん(油木出身・福山市在住)とともに指導をしていただきました。(おもちゃは、橋本さんが退職後に独学で作られたものです。…これも生涯学習) 子どもたちは、「温度・気圧・電磁石等」が動力の「おもちゃ」の数々を、驚いたり・触ったり・動かしたりと興味関心をもって学ぶことができたようでした。

「なるほどだ！ワールド：おもちゃが動く謎を解け！」
「地域(社会)」と「学校」はパートナーです



今回の事業には、尾道市河内公民館からの視察もありました。地域を越えて社会教育の情報を共有し、「学社連携・融合」事業が展開できれば良いですね。(1月には化石魅力化プロジェクトが、御調西小学校で出前講座を開催しました。)

地域は宝の山！ 発見しよう！！油木にはまだまだお宝がいっぱい！！

地域と学校が連携・協働することで、新しい人と人のつながりも生まれ、地域の教育力の向上につながります。



3月15日(金)、油木小学校2年生7名が「生活科」の学習で、「まち探検」を学習テーマに「にしかわ化石館」を訪れました。

化石館内では、それぞれがお気に入りの化石・鉱物を見つけたり、「化石レプリカ作り」体験をしてお土産を作ったりと、短い時間でしたが「にしかわ化石館」の探検をすることができました。



2月28日(水)、油木小学校6年生2名が「総合的な学習の時間」で、「油木の魅力の再認識」を学習テーマに「にしかわ化石館」を訪れました。

子どもたちは、松岡にしかわ分室長からの化石館開館に係る、「西川功氏の業績」「看板に込められた意味」「化石魅力化プロジェクトの取り組み」等の説明を熱心に聞きとっていました。

「にしかわ化石館」には、係わった方々全ての「熱い思いや願い」が詰まっています。今回の学習を通じて、小学生の目から、いろいろな角度で発信してほしいと思います。

いつでも

竹神会(尺八)
毎週水曜日
14:30~16:00

山田書道教室
毎週木曜日
14:30~18:30

だれでも

集会(習字)
毎月1回日曜日
9:00~12:00

気功教室
第1・3木曜日
10:00~11:30

3B体操
毎週月曜日
19:30~21:00

生命の貯蓄体操
毎週月曜日
10:00~11:30

ぜんぶ生涯学習です

いつでも だれでも 3B体操 生命の貯蓄体操

どこでも なんでも

生涯学習は、学校や地域社会で行われるだけでなく、スポーツ・文化・趣味・レクリエーション・ボランティア活動などの中でも行われるものです。活動に興味・関心のある方は、まず一度、体験してみてください。(油木コミュニティセンターで定期的に活動され、紹介了承をいただいた6グループを掲載しています。お問い合わせ：油木協働支援センター ☎ 82-0701)

—規則正しい生活リズムをつくるポイント— (参考：新潟県教育委員会・新潟県地域家庭教育推進協議会「家庭教育支援ガイドブック」) ★地域で子どもを見守り育てましょう(油木協働支援センター)

子どもの生活習慣の乱れが学習意欲、気力、体力の低下の要因の一つとして指摘されています。

子どもたちが健やかに成長していくためには、規則正しい生活リズムを身に付けることが大切です。

寝る時間の定着を休みの日も同じリズムに!

週末だからといって、遅くまで起きていて、次の日遅くまで寝ていると、脳で記憶している「いつもの時刻」が狂ってしまいます。休みの日も睡眠リズムを崩さないようにしましょう。

(早寝)

朝の光でスイッチオン!

朝日を浴びると、体内時計がリセットされ、脳が目覚めを認知します。

朝はカーテンを開けて、部屋に朝の光を入れましょう。

(早起き)

外遊びをしよう!

外遊びをすると、適度に疲れるので、寝付きも早く、ぐっすり眠るという規則正しいサイクルが回りはじめます。意識的に体を動かすようにしましょう。

(運動)

脳にエネルギー補給!

朝目覚めたときには脳のエネルギー源となるブドウ糖が不足している状態です。

朝ごはんを、ご飯などの炭水化物や様々な栄養素を補給しましょう。

(朝ごはん)

生活リズムを整えることは、子どもたちの心と体の「元気」につながります。

朝ごはんをしっかり食べよう!

夜はぐっすり眠ろう!

昼間元気に体を動かそう!